上川・留萌地方の気象

令和元年(2019年) 7月

旭川地方気象台令和元年8月6日

概況

この期間の天気は、前半は高気圧に覆われ晴れた日もあったが、後半は前線や 気圧の谷の影響により、曇りや雨の降った日が多かった。

上 旬:旬の前半は、気圧の谷の中となり、曇りで雨の降った日が多かった。旬の 後半は、高気圧の張り出しの中に入り、晴れた日が多かった。

中 旬:気圧の谷の中となり、曇りで雨の降った日が多かった。

下 旬:旬の前半は、高気圧に覆われて晴れた日があったが、旬の後半は、気圧の 谷や前線の影響により曇りや雨の降った日が多かった。

気 温:上旬は、上川・留萌地方ともに平年並か平年より高かった。中旬は、上川地方は平年並か平年より高かった。留萌地方は平年より高いか、かなり高かった。下旬は、上川・留萌地方ともに平年より高いか、かなり高かった。 月を通しては、上川・留萌地方ともに概ね平年より高いか、かなり高かった。た。

降水量:上旬は、上川地方は平年並か平年より少なかった。層雲峡は平年よりかなり多かった。留萌地方は平年並だった。中旬は、上川・留萌地方ともに概ね平年より少なかった。音威子府は、平年よりかなり多かった。下旬は、上川地方北部と中部は平年並か平年より多かった。月を通しては、上川地方北部は平年並だった。上川地方中部と南部は平年並か平年より少なかった。上富良野は平年よりかなり少なく、層雲峡は平年より多く、音威子府はかなり多かった。留萌地方は、平年並か平年より多かった。

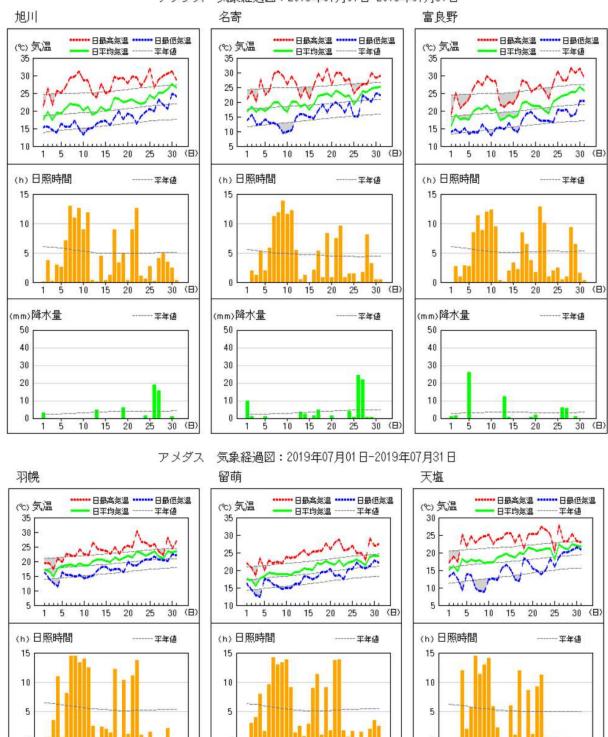
日 照:上旬は、上川地方は平年並か平年より多かった。留萌地方は平年より多かった。中旬は、上川・留萌地方ともに概ね平年並か平年より少なかった。 比布、上川、志比内、幾寅、占冠は平年よりかなり少なかった。下旬は、 上川・留萌地方ともに平年並か平年より少なかった。朱鞠内は平年よりかなり少なかった。月を通しては、上川・留萌地方ともに平年並か平年より少なかった。

※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php

アメダス 気象経過図:2019年07月01日-2019年07月31日



10 15 20 25

10 15

(mm)降水量

100 80

60

40

20

0

30 (日)

30 (日)

------ 平年値

20 25

15

20

10 15 20 25 30 (日)

10

(mm)降水量

40

30

20

10 0 25

一平年値

30 (日)

30 (日)

----- 平年値

25 30 (日)

10 15 20 25

10 15

20

(mm)降水量

40

30

20

10

0

